



Hi-Vision Recording HDD HULーAUシリーズ

RECBOX 取扱説明書



 目的別ガイド
 以下の目的に合った取扱説明書をご覧ください。

 ●スカパー / HD の録画をする場合
 別紙【スカパー / HD を RECBOX に録画しよう ! 】

 ●東芝 < レグザ > の録画をする場合
 別紙【RECBOX にかんたんハイビジョン録画 ! 】

 ●上記以外の利用方法について
 本取扱説明書

もくじ

はじめに	4
安全のために	
使用上のご注意	7
箱の中には	
動作環境	9
各部の名称・機能	
接続する	
ネットワークに接続する	
パソコンからアクセスする	
電源を切る場合	
設定する	
設定面面の問き方	18
かんたん設定	20
27070700000000000000000000000000000000	22
エムーブする(コンテンツ操作)	28
ディスク状況表示	
USB 機器を接続する	
困ったときにけ	35
本表回起動時のトラブル	
セットアッフ時のトラフル	38
→ 表面へアクセス时のトラブル	
⇔表叩り IF アトレスについて	
フノファファーについて	
Y)I風 ← UOD 技能いートナイ ヘンに フいて	
ショレン	

土様	٦
ハードウェア仕様	٦
ランプの表示	2
出荷時設定	З
文字制限	4
対応ファイルフォーマット	4

「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」のご案内	55
お問い合わせ	57
修理について	58



お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための 注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。







本製品を修理・改造・分解しない

火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。



藝生



接触禁止

雷が鳴り出したら、本製品や電源ケーブルには触れないでください。感電の原因となり ます。



・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かないでください。





本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない

火災の原因となります。





故障や異常のまま、接続しない 本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。 そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器および 本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから行う

電源コードを抜かずに行うと、感電の原因になります。



煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使用を中止する そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

決められた電源・ケーブルで使用する 所定以外の電源およびケーブルで、本製品を使用すると火災・感電の原因となります。

 \bigcirc

給電されている LAN ケーブルは絶対に接続しない 給電されているケーブルを接続すると、発煙や火災の原因になります。

●電源(AC アダプター・ケーブル・プラグ)について

入 AC アダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使用し ない

ケーブルから発煙したり火災の原因になります。



AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントに接続しない 発熱、火災の恐れがあります。

ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工など は行わない

火災、感電の原因になります。

ゆるいコンセントに接続しない 電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみ があるコンセントにはつながないでください。発熱して火災の原因になります。





電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない 電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、 火災や感電の原因になります。



添付の AC アダプターや接続ケーブルは、他の機器に接続しない 添付の電源ケーブルおよび AC アダプターは本機専用です。他の機器に取り付けると、 火災や感電の原因となることがあります。



煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜く そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の 高いものの近くで使用しない

火災の原因になります。



注意

本製品を踏まない 破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

●電源(AC アダプター・ケーブル・プラグ)について



人が通行するような場所に配線しない 足を引っ掛けると、けがの原因になります。



熱器具のそばに配線しない

ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。

使用上のご注意

大切なデータを守るために

○定期的にバックアップする。

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの補償は一切いたしかねます。 〇動作中にケーブルを抜いたり、激しく動かしたりしない。

接触不良によりデータ破壊などの原因になります。

○本製品のコネクター部分には直接手を触れない。

静電気が流れ、データが破壊されるおそれがあります。

〇パソコンから本製品にアクセス中に電源を切ったり、パソコンをリセットしない。 故障の原因になり、データを消失するおそれがあります。

本製品を廃棄や譲渡などされる際のご注意

- ○ハードディスクに記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマット するなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・ 再利用できてしまう場合があります。その結果として、情報が漏洩してしまう可能性もありま すので、情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のソフトウェアやサービスを ご利用いただくことをおすすめします。
- ※ハードディスク上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。
 〇本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

使用ソフトウェアについて

〇本製品には、GNU General Public License Version2. June 1991 に基づいた、ソフトウェアを使用しております。変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

VCCI について

○この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起 こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがありま す。

VCCI-A

7

その他のご注意

- ○動作中に本製品や USB 接続ハードディスクの電源は切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。
- ○本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
- ○本製品は、DHCP サーバーがある環境では、自動的に DHCP サーバーより IP アドレスが割 り当てられるため、本製品の IP アドレスを設定する必要はありません。ただし、DHCP サーバー のない環境では、ネットワークに応じた IP アドレスを設定する必要があります。
- ○本製品はローカルネットワーク上でご利用ください。
- 本製品にグローバル IP アドレスを割り当て、直接インターネットに公開すると非常に危険です。 ルーターを設置するなどして、インターネットから攻撃を受けないようにするなど、お客様に てセキュリティ確保をお願いいたします。
- ○本製品を複数台ネットワークに導入する場合は、本製品の「IP アドレス」を異なる数値にする 必要があります。
- ○本製品内蔵ハードディスクは、本製品専用フォーマットでフォーマットされています。 他のフォーマット形式(FAT、NTFS など)にフォーマットすることはできません。
- ○設定画面上から行うハードディスクのチェックディスクに要する時間は、ハードディスクの状態や容量により大きく異なります。通常は、非常に短い時間で終了しますが、ハードディスクの状態により、数分から数時間程度の時間を要することがあります。
- ○コンテンツ公開用の USB 接続ハードディスク内にすでに作成されているファイル名、フォル ダ名には正しく表示されないものがあります。
- ○[電源]ランプ点滅中に AC アダプタを抜いたり、本製品の電源を切らないでください。故障 の原因になったり、データを消失するおそれがあります。
- ○コンテンツ公開用 USB 接続ハードディスクに複数のパーティションがある場合、本製品で認 識できるのは第1パーティションのみになります。

箱の中には

□本製品(1台)

 $\square AC アダプター (1 個)$

 $\square | AN ケーブル ※ストレートタイプ:] m (1 本)$

□ AC ケーブル(1本)

□ RECBOX にかんたんハイビジョン録画!(1枚)

□スカパー / HD を RFCBOX に録画しよう!(1枚) □取扱説明書(本書:1冊)

■ユーザー登録について シリアル番号 (S/N) は、本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように 印字してあります。シリアル番号 (S/N) は、ユーザー登録の際に必要です。 http://www.iodata.jp/regist/ ▼こちらにシリアル番号 (S/N) をご記入ください。



動作環境

ご注意

最新の動作環境については、弊社ホームページ (http://www.iodata.jp/) でご確認ください。

対応機器 ※ 2010 年 6 月現在

●東芝製ハイビジョン液晶テレビ

Z2000*、Z3500*、ZH500、ZV500、ZH7000、Z7000、 くレグザン Z8000, ZH8000, ZX8000, Z9000, ZX9000 ※ダビングには対応しておりません。

●スカパー / HD 対応チューナー スカパー!ブランド SP-HR200H ソニー製 DST-HD1 ●スカパー! 光 HD 対応チューナー スカパー! ブランド SP-HR250H

対応 OS

Windows[®]7(32ビット版/64ビット版) Windows Vista®(32ビット版) Windows® XP(32 ビット版)

設定に必要なソフトウェア

本製品の設定には、Internet Explorer バージョン 7.0 以上が必要です。 ※一部の設定は、NetFront3.4 以降準拠のブラウザーに対応しています。

各部の名称・機能

▼前面



▼背面

I-D DATA		この装着は、クラスス構成技術装置です。 助着を行き起こすことがあります。このま う意味されることがあります。VODA	この装置を来自環境で 地方には使用者が適切な	111単を図えをで 「街山えを午留法
型聯: S/N:			USB	
電源: DC 12V/4A MAC 別収ス	0-**			

①電源ランプ	青…DHCP サーバーより IP アドレスを設定時、または、固定 IP 設定時
	緑…AutolP より IP アドレスを設定時
	赤…スタンバイモード(省電力モード)時
②電源スイッチ	電源 ON/OFF(スタンバイモード移行 / 復帰)
③更新ランプ	ファームウェア更新の通知(橙)
④録画ランプ	録画に関する情報表示 (赤…録画・ダビング中 / 橙…予約あり)
	※「スカパー ! HD 録画」対応チューナー
⑤ステータスランプ	システムエラー発生時などに点灯(赤)
⑥機能スイッチ	USB デバイスを取り外す際に使用します。
⑦リセットスイッチ	設定情報初期化および予約録画情報を削除する場合に使用します。
⑧LAN ポート	添付の LAN ケーブルを接続します。
⑨ USB ポート	DLNA コンテンツ公開用 USB ハードディスクなどを接続します。
(A コネクター)	※ USB ハブを経由して USB 機器を接続することはできません。
⑩電源コネクター	添付の AC アダプターを接続します。
1) FAN	冷却用 FAN です。ふさがないでください。



ネットワークに接続する

ネットワーク内のパソコン、ルーター、アクセスポイントなどが正常に動作し 1 ていることを確認します。

本製品背面の LAN ポートに添付 2 の LAN ケーブルを接続し、もう -方をルーターやハブなどのネッ トワーク機器に接続します。



ご注意

必ず LAN ケーブルを先に接続してください。

LAN ケーブルを接続する前に本製品の電源を入れると、正しくネットワークに参加できなく なる場合があります。



接続する

設定する

「パソコンからアクセスする

アクセスする際のご注意

本製品の [disk1] フォルダや [contents] フォルダを読み書きする場合は、ご使用の前に、以下の 項目を必ずご確認ください。

- ○本製品の使用中において、データが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。 (故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。)
- ○動作中に本製品や増設用ハードディスクの電源を切らないでください。故障の原因になったり、 データを消失するおそれがあります。
- ○本製品のファイルやフォルダに「読み取り専用」などの属性情報を設定することはできません。
 ○本製品で使用できるフォルダ名やファイル名には制限があります。詳細は、【文字制限】(54ページ)
 をご覧ください。
- ○本製品にネットワーク経由で接続可能な端末数に制限は設けておりませんが、同時接続台数が 増加するとパフォーマンスが低下します。推奨する同時接続台数は8台までとなります。
- ○ファイルコピー中や動作中に増設外付用ハードディスクの電源を切らないでください。故障の 原因になったり、データを消失するおそれがあります。 本製品の電源を切った後、増設用ハードディスクの ACCESS ランプを確認の上、電源を切っ
 - てください。
- ○[disk1]フォルダにはくレグザ>から直接録画されたコンテンツが保存されますので、[disk1] フォルダ内のファイルは削除しないでください。削除すると、コンテンツが壊れるなど不具合 の原因となります。

[参考]本製品の IP アドレスを手動で設定する場合

【本製品の IP アドレスを手動で設定したい】(48ページ)をご覧ください。

[参考]本製品のフォルダーの役割について

本製品には以下の役割のフォルダーがあります。

フォルダー	役割	Windows 共有	DLNA 公開
contents	DLNA で、動画、音楽、写真などの対応ファイルを、 このフォルダーに保存すると、DLNA 対応機器で、再 生できます。	0	0
disk	通常の共有フォルダーとしてご利用いただけます。 文書ファイルや、DLNA で公開したくないファイルな どは、このフォルダーを利用できます。また、くレグ ザ > の LAN 録画においても、このフォルダーを利用 します。	0	×

※ contents フォルダーに大量の対象ファイルを一度におくと、DLNA のデータベース作成に、時間が かかる場合があります。製品の動作レスポンスが低下する場合がありますので、「スカパー! HD 録画」 などで録画予約を行っている場合は、予約時間帯を避けるなどしてください。

Windows 7、Vistaからアクセスする

【スタート]をクリックし、[プログラムとファイルの検索]または[検索の開始] をクリック後、「¥¥HVL-AVxxxxxx」と入力し[Enter]キーを押します。 ※本製品の名前を変更した場合は、変更した名前を入力してください。 ※ xxxxxx は MAC アドレスの下6 桁です。

[参考]本製品の名前について

本製品は、出荷時設定として製品ごとに [HVL-AVxxxxxx] の名前が設定されてます。 (xxxxxx は、MAC アドレスの下 6 桁) MAC アドレスは、本製品背面のシールに記載されています。 ※ MAC アドレスは、0~9の数字と A~F までのアルファベットで構成されています。



ご注意

本製品が見つからない場合は、【[コンピュータの検索]で[HVL-AV]が見つからない】(44ページ)をご覧ください。

2	本製品の共有フォルダの一覧が表示されます。	
 	[contents] フォルダをダブルクリックします。	C
	表示された [contents] フォルダ内にファイルを書き込むことができます。	
	このフォルダ内にファイルを書き込んで、他のユーザーと共有することができ	
	ます。	

接続する

設定する

困ったときには

仕様

Windows XP からアクセスする





2 「どのコンピュータを検索しますか?」で[コ ンピュータ名]に「¥¥HVL-Avxxxxxx」と入 カし[検索]ボタンをクリックします。※本製 品の名前を変更した場合は、変更した名前を入 力してください。 ※ xxxxxx は MAC アドレスの下6 桁です。



[参考]本製品の名前について

本製品は、出荷時設定として製品ごとに [HVL-AVxxxxxx] の名前が設定されてます。 (xxxxxx は、MAC アドレスの下 6 桁) MAC アドレスは、本製品背面のシールに記載されています。 ※ MAC アドレスは、0~9の数字と A~F までのアルファベットで構成されています。

 3 「HVL-AV series」が検索されますので、ダブルクリックします。
 ※2つ表示された場合は、どちらかをダブルクリックします。Windows XP から、本 製品のコンピュータ名で検索を行った場合、2つの「HVL-AV series」が発見され ることがあります。2つのうちどちらかをダブルクリックしてください。これは、本 製品が使用しているファームウェアによる仕様となります。

4	[contents] フォルダをダブルクリックします。
	表示された [contents] フォルダ内にファイルを書き込むことができます。
	このフォルダ内にファイルを書き込んで、他のユーザーと共有することができ
	ます。

ご注意

[disk] フォルダにはくレグザ>から直接録画されたコンテンツが保存されますので、[disk] フォルダ内のファイルは削除しないでください。削除すると、コンテンツが壊れるなどの原因 となります。

電源を切る場合

٦

本製品正面にある[電源]ボタンを「ドレミ、ピッ」となるまで長押しします。 (省電力モード設定が「無効」の場合は「ピッ」となります。)

▼本製品前面



2 電源ランプが[緑点滅]から[消灯]に変わったら、正しく電源が切れました。

ご注意

- [電源スイッチ]を短押しした場合は、省電力モードに切り替わります。 ブザーが「ドレミ」となり、電源ランプが「緑点滅」から「赤点灯」となった場合は、再 度電源スイッチを押して「緑点灯 / 青点灯」となったことを確認してから、上記の手順で 電源を切ってください。
- ●自動アップデート機能が有効の場合、電源が切れる際に、本製品のファームウェアのダウ ンロードおよびアップデートが動作することがあります。その場合、電源が切れるまで 10~20分くらいかかる場合があります。

困ったときには

仕様

接続する

設定する



設定画面の開き方

<レグザ > から開く

▶ <レグザ>のリモコンの[レグザリンク]ボタンを押します。



3 [LAN-S HVL-AVxxxxxx] にカーソルを合わせ、[クイック] ボタンを押します。

4	クイックメニューの[機器情報]を選択し、	本製品の [IP アドレス] の値を確認
	し、メモします。	

5 <レグザ>取扱説明書内の「URLを入力してWebページを見る」の手順にしたがって、Webページを開きます。
 4でメモしたIPアドレスにしたがって、URLを入力します。
 例)IPアドレスが"192.168.0.200"の場合、次のように入力します。
 http://192.168.0.200/

ご注意

●【[セキュリティ設定]】(22ページ)および、【再ムーブする (コンテンツ操作)】(28ページ) については、パソコンからの設定のみ対応となります。

●本製品を、リビングルーム専用でご利用いただいている場合、パソコンと本製品をネット ワークで接続することが困難な場合があります。

この場合、USB メモリーを利用し、設定ソフトウェア「EasySetup on USB」をご利用いただくと設定ができます。お手持ちの USB メモリーを使って、本製品の設定やファームウェアの更新を行うことができます。詳しくは、以下の URL にアクセスしご確認ください。

http://www.iodata.jp/product/av/hdr/hvl-av/support

Windows から開く

¶ 弊社ホームページ (http://www.iodata.jp/lib/) から「Magical Finder」を	
ダウンロードし、起動します。	í í
	接
	続
右の画面が表示された場合は、 ^{S Windows ビキュリティの 重要な 調告}	<u>す</u>
[ブロックを解除する]を -ルビオロックを解除する]を	3
クリックしてください。	
Windows 27:479カーにない、この720734につないときまた後をとして、かからの構成の変化的なない。	
したいしょうパンプレイにない通いでしたかであった。ないなかすアレブロ言語にでないからは、クリンプンでかかすうなしこの。 できます。20プログラムに手にて「ロングは解決できるのまでにはます。	設
	定
石の画面が表示された場合は、 このプログラムの推動パンプがWindows ファイアウォールにプロックされてい	す
[ノロックを解除する]を このからしませい。 このからしてきため、 Windows アドアターのこのからしていまたののから、 のからりにできたが、 Windows アドアターのこのからにいまたののから、 のからりにできたのでのから、 ののからしてきため、 Windows アドアターのこのから、 ののからいできたののから、	る
	2
	した
つ [ブラウザ] ボタンをクリックします。	
本制品の設定面面が開きます	
	しば



ご注意

「Magical Finder」で設定できない場合は、【Magical Finder で設定できない】(41 ページ) をご覧ください。

仕様

かんたん設定



З	本製品の IP アドレスを設定できま	初期設定値 「DHCP 設定 まく IP アドレ 択してくださ	では自動的にIPアドレスを取得する 包が有効になっています。この設定でう スが取得できない場合は手動設定を選 い。
			かで設定する
	初期設定値では自動的にIPアドレ	● 手頭	JC設定する
	スを取得する設定になっていますが、		255 255 0 0
	IP アドレスが取得できない場合は、		
	手動にて設定することもできます。	く前	次、>
	[次] をクリックします。		0711w7



以上でかんたん設定は完了です。

困ったときには

仕様

②クリック



2 本製品の設定画面が表示されます。各項目については、以下をご覧ください。

[セキュリティ設定]

※パソコンからのみ設定できます。

本製品のセキュリティ設定を行います。	
MACアドレス別アクセス設定 許可 禁止 削除 MACアドレス	
	-
上記リスト以外の機器からのアクセス設定	
0	K

MAC アドレス別アクセス設定	ネットワーク上で検出された機器の MAC アドレス別にアク
	セスの [許可]、 [禁止]、 [削除] の動作を設定できます。
上記リスト以外の機器からのアク	[MAC アドレス別アクセス設定] にて設定した機器以外から
 セス設定	のアクセスを設定します。

ご注意

DLNA クライアントのみが設定対象で、パソコンなど Microsoft ネットワーク共有経由で アクセスするクライアントは制限設定の対象外となります。



ランプの明るさ	明るい(出荷時設定)	最も明るい設定です。		
	普通	若干明るさを抑えた設定です。		
	暗い	最も暗い設定です。		
自動アップデート機能	新しいファームウェアた	が公開されている場合、本製品のシャットダウン時ま		
	たは再起動時に、自動的	こ最新のファームウェアに更新します。(出荷時:有効)		
予約録画情報の削除	スカパー! HD チューナーを初期化した場合など、チューナー側の予約			
	録画情報と本製品の予約録画情報に差異が生じた場合、本製品			
	画情報を削除し、チュ	ーナー側で録画予約を設定しなおす必要がありま		
	す。この場合に、本製	品の予約録画情報を削除します。		
	リセットボタンを押す	ことでも予約録画情報を削除できます。		

ご注意

リセットボタンで予約録画情報を削除する場合、設定情報も初期化されますのでご注意ください。

[フォルダ公開]



[disk]、[contents] フォルダの公開について				
「有効」「無効」を設定します。				
※出荷時設定は「有効」となってます。				
[OK] をクリックすると設定変更を開始します。				



接続する

設定する

困ったときには

ご注意

「無効」に設定した場合<レグザ>から録画や再生ができなくなります。

[シャットダウン]

シャットダウンまたは再起動を行います。 処理を選択してください。
⊜ 今すぐシステムシャットダウン
⊖ 今すぐシステム再起動

今すぐシステムシャッ	本製品をシャットダウンします。
トダウン	シャットダウン処理ではシステムの電源を安全に切断できるよう、設定
	情報や管理情報の更新作業の他、一時記憶されているデータファイルの
	保存作業を行います。[電源] ランプが消灯するまでそのままお待ちくだ
	さい。[電源] ランプが消灯することを確認するまでは電源ケーブルを抜
	かないでください。
今すぐシステム再起動	本製品を再起動します。

ご注意

[システム設定]にて自動アップデート機能が有効の場合、シャットダウンおよび再起動時に ファームウェアのダウンロードおよびアップデートが動作することがあります。 その場合、シャットダウンおよび再起動に10~20分くらいかかることがあります。

[ディスク]



内蔵 HDD チェックディスク	内蔵ハードディスクに論理的なエラーが発生してないか調査しま
	す。エラーがあった場合には、ファイル構造を修復します。
内蔵 HDD フォーマット	内蔵ハードディスクをフォーマットします。
内蔵 HDD の省電力設定	設定時間を変更する場合や、省電力機能を無効にする場合に選択
	します。(出荷時設定:30 分後)
	※無効にする場合は「なし」を選択してください。



[システム初期化]



シもフォーマットします。
出荷時設定については、【出荷時設定】(53ページ)をご覧ください。
[内蔵 HDD の完全消去を行う] に、チェックすると、出荷時話
定へ戻すと同時に内蔵ハードディスクのデータ領域をO(ゼロ)
クリアします。
IP アドレスのみを出荷時設定に戻す場合は、【パソコンの IP アド
レスがわからない】(43 ページ)をご覧ください。

ご注意

システム初期化

[内蔵 HDD の完全消去を行う]をチェックした場合、内蔵ハードディスクをフォーマットした後、全てのデータ領域に O(ゼロ)を書き込みます。 本製品を廃棄や譲渡される場合にチェックしてください。 (本処理には、目安として、250G バイトあたり約 1 分ほど要します。)

[ファームウェア更新]



ご注意

- ●ファームウェア更新中は本製品の電源を切らないでください。
- ●本製品アクセス時には、ファームウェア更新は行わないでください。
- ●ファームウェア更新が終わらない場合は、【ファームウェアの更新が終わらない】(47ページ) をご覧ください。

ファームウェア更新 「最新ファームウェア自動チェック機能」により、新しいファー ムウェアが公開されていた場合、本画面からファームウェアの更 新を行ってください。 更新されたファームウェアがないか確認し、結果を表示します。 表示された画面にて、[OK]を選択し[決定]ボタンを押すとファー	困ったときに
ムウェアのダウンロードと更新が始まります。 ファームウェアの更新には、10 ~ 20 分程度かかります。	は
ファームウェアの更新完了後、本製品は自動的に再起動します。 ※アップデート作業が終了しても、画面表示は変わりません。 本製品のランプが点滅から点灯に変わっていればアップデート が終了しています。	仕
※「最新ファームウェア自動チェック機能」とは、インターネットに接続され弊社ホームページへの接続が可能な場合、定期的 (起動時と1日1回の2つのタイミング)に新しいファームウェ	138
アが公開されていないか自動的にチェックを行う機能です。新 しい新しいファームウェアが公開されている場合、[更新]ラ ンプが橙色に点灯します。	

接続する

設定する

再ムーブする (コンテンツ操作)

※パソコンからのみ操作できます。

<レグザ>などからダビングしたコンテンツを、他の機器に再ムーブすることができます。

必要環境

ファイル転送動作を保証する Web ブラウザーとして以下が必要です。 Internet Explorer バージョン 7.0 以上

ご注意

ファイル転送ツールは JavaScript を使用しています。Web ブラウザーの環境設定で、 [JavaScript の使用]を[許可]に設定してください。

ファイル転送(アップロード)可能なフォーマット一覧

※拡張子が一致していても、形式が異なるコンテンツはファイル転送できない場合があります。

動画	mpg	mpe	mpeg	m2p	vob	tts	mts	m2ts	WMV
画像	jpg	jpeg							
音楽	mpЗ	wma	lpcm	pcm					

本製品から他の機器ヘムーブするには



rated

3	ムーブするコンテンツに チェックを付け、[転送]ボタ ンをクリックします。	フォルダ ^ウ H cont ^e H dina ^e H a	まで選択 全で解除 file a rated の デ チ の で な の の の の の の の の の の の の の
4	転送先を選択します。対象機 器が複数表示されている場合 は、ムーブ先の対応機器を選 択して、[次へ]をクリックし ます。		771ル転送 転送先を選択してください 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
5	保存先を選択します。 ここでは [HDD] を選択して、 [次へ] をクリックします。		ファイル転送 保存先を選択してください HDD 162 8GB/2 0TB ①選択 ②クリック 度で 次へ キャンセル
6	内容を確認し、[転送]をクリッ クします。 ムーブを開始し、状況が表示 されます。 ムーブ中は本製品および転送 先の機器の電源を OFF にしな いでください。		ファイル転送 選択された4個のコンテンツを、以下の場所に転送します。 転送 R R0-29 保存 H DD コーム・け時可されていては、保護コンテント・クロックの のしていた。 のしていた。 をすっていた。
【参 転 「転」 する ディ	考]東芝くヴァルディア> 法先としてムーブする場合 送先としてムーブする場合 と、ジビングが終了後に転送先の ア>の電源が自動的に OFF になります	を = に ッル す。	ファイル転送 転送中です。(949)時間 0:18:40)

接続する

設定する

困ったときには

仕様



これで、ムーブは完了です。 再度 [dlna] フォルダを選択し、 ムーブしたコンテンツが移動し、 表示されていないことを確認してください。



[ファイル転送]画面

ファイル転送	全て選択 全て解除 転送 肖除 ホーム	
Tau A	5.4.4	D/H ++ /7
	- Ini	
contents		2009/2/12 52.9MB
Pdna	12	2009/2/12 87.6MB
🗉 🗖 usb 1		2009/2/12 15.4MB
		2009/2/12 25.0MB
	and the second s	

全て選択	「タイトル」内に表示されたコンテンツ全てを選択します。			
全て解除	選択したコンテンツの選択を解除します。			
転送	選択したコンテンツを指定の機器に転送します。			
	複数のコンテン	ノツを一括ムーブ・コピー操作ができます。		
削除	選択したコンラ	テンツを削除します。		
	※ファイル転送	送を行った転送先のコンテンツを削除することはできません。		
	※ NTFS フォーマットのハードディスクに入ったコンテンツは削除できま			
ホーム	メニュー画面に戻ります。			
フォルダ	「dIna」「contents」フォルダ内のコンテンツを別の HVL-AV シリーズに			
	再ムーブするこ	ことができます。		
	[dlna]	<レグザ>からダビングや / ムーブされたコンテンツが保存		
		されています。		
	[contents]	パソコンから保存された DLNA コンテンツが保存されてい		
		ます。		
タイトル	コンテンツの一覧が表示されます。			
ページ移動ボタン	コンテンツは 1 画面に 20 個まで表示できます。			
(画面下部)	20 個を超える	5場合は複数のページに分割されて表示されますので、ページ		
	移動ボタンをク	7リックし、ページを移動させ表示します。		

ディスク状況表示

1

内蔵 HDD および接続されている USB ハードディスクの状況を表示します。

本製品の設定画面で、[ディスク状況表示]をクリックします。



2 [ディスク状況表示] 画面が表示されます。



総容量	ボリューム全体の容量を表示します。
	(1Kbyte = 1000byte にて算出しています。)
空き容量	ボリュームの空き容量を表示します。%は空き容量の占める割合です。(1Kbyte
	= 1000byte にて算出しています。)

接続する

仕様

USB 機器を接続する

USB 接続ハードディスクを増設することにより、USB 接続ハードディスクに記録されている DLNA 対応コンテンツをネットワーク上に公開することができます。

接続できる USB 機器

ご注意

●最新の対応機器については、弊社ホームページ (http://www.iodata.jp/) をご覧ください。
 ●接続した USB ハードディスクに録画、ダビングはできません。

・HDA-iU シリーズ

・HDH-US シリーズ

・HDPX-U シリーズ

・HDC-UX シリーズ

・RHD-UX シリーズ

・HDCS-U シリーズ

・HDJ-U シリーズ

・HDPS-U シリーズ

・HDPG-SUX シリーズ

・HDH-USR2 シリーズ

・HDH-U シリーズ

●接続できるハードディスク

- ・HDZ-UE シリーズ・HDW-UE シリーズ
- ・HDX-UE シリーズ
- ・HDOT-UE シリーズ
- ・HDH-UEH シリーズ
- ・HDA-iUM シリーズ
- ・HDC-U シリーズ
- ・RHD2-U シリーズ
- ・HDCN-U シリーズ
- ・HDPG-SU シリーズ
- ・HDP-US シリーズ
- ・HDCR-U シリーズ
- ・HDPR-U シリーズ
- ・RHDM-U シリーズ

※ iSPIS 対応ハードディスクを本製品でご利用いただく場合、iSPIS 機能は使用できません。
※バスパワーモードのハードディスクは、使用できません。ハードディスクはセルフパワーモー

ド(AC アダプター)でご利用ください。

- ※ HDOT-U シリーズ、HDOT-UE シリーズのワンタッチボタンは利用できません。
- ※ RHD2-U シリーズのマルチディスクモードでご使用になる場合は、HDD 1 のみ本製品で使用できます。
- ※ HDPG シリーズについては、シングルモードのみ使用できます。
- ※接続した USB ハードディスクの容量が大きい場合は、公開までに数分程度時間がかかる場合 があります。

※ 2TB 以上のハードディスクは接続できません。

●接続ハードディスクの対応フォーマット

FAT32、NTFS

- ・HDW-UES シリーズ
- ・HDOT-U シリーズ
- ・HDH-UL シリーズ
- ・HDH-USR シリーズ
- ・HDPX-SU シリーズ
- ・HDH-SU シリーズ
- ・USB2-iVDR シリーズ
- ・HDPS-U シリーズ
- ・HDP-U シリーズ
- ・RHD4-UXE シリーズ
- ・HDPN-U シリーズ
- ・HDJ-UT シリーズ

USB 接続ハードディスクの接続方法

●ハードディスクを接続する

ご注意

本製品に接続できるハードディスクは、FAT 形式または NTFS 形式のハードディスクのみです。

パソコンと USB ハードディスクを接続し、DLNA コンテンツをコピーします。 1

2 本製品の電源が入っていることを確認します。※本製品の電源が入っている状態で接続できます。

3 接続ハードディスクの電源を ON にします。 接続ハードディスクの電源の入れ方については、接続ハードディスクの取扱説明書をご覧ください。 電源連動機能がある場合は、電源ボタン (スイッチ)を [AUTO] または [ON] にします。本製品に接続するまで、接続ハードディスクの電源は入りませんが、 問題ありません。 ※電源連動機能については、接続ハードディスクの取扱説明書をご覧ください。

▲ 本製品背面の USB ポートに、接続ハードディスクを接続します。

ご注意

- ●必ず、接続ハードディスクの電源を入れてから、本製品に接続してください。
- ●録画中や各種ランプが点滅中は、接続ハードディスクを接続しないでください。本製品に すでに別の接続ハードディスクを接続している場合にも、その接続ハードディスクのラン プをご確認ください。
- ●ブザーが「ピーピーピー」と鳴り、[ステータス]ランプが赤く点灯した場合は、接続ハードディスクが FAT/NTFS 形式ではありません。パソコンに直接接続してフォーマットしてください。

5 お使いの < レグザ > やパソコンから、接続した接続ハードディスク内のコンテンツが再生できることをご確認ください。

接続する

設定する

困ったときには

仕

様

接続ハードディスクを取り外すには

取り外し時は、本製品の電源が入っている状態で取り外すことができます。 下記の手順にしたがって取り外しを行ってください。

ご注意

●コンテンツ公開中に、本製品に接続した機器の接続や取り外しをしたり、本製品や接続ハー ドディスクの電源を切らないでください。コピーの処理が正常に行われません。

●本製品動作中に以下の手順を行わずに取り外すと、データの破損や本製品や接続ハードディ スクの故障の原因になります。 何らかの理由で、接続ハードディスクにアクセスが行われている最中に、取り外すとデー

タが破損するばかりか、本製品や接続ハードディスクの故障の原因になります。必ず以下の手順を行ってください。

●本製品をシャットダウンし、本製品の電源を切った後に取り外すこともできます。

本製品背面の「機能スイッチ」を長押しすると「ピッ」となり電源ランプが緑 点滅します。

- 2 電源ランプが点灯し、「ピー」となったら、接続ハードディスクを本製品から 取り外します。
- 3 接続ハードディスクの電源を切ります。電源連動機能がある場合はケーブルを 取り外した時点で、電源が切れます。 ※接続ハードディスクの電源の切り方についてはお使いの接続ハードディスクの取扱説明書をご覧ください。

以上で作業は完了です。

ご注意

● USB デバイスの場合、本製品の電源が入っている状態で本製品から取り外すことができます。

●データが破損する可能性がありますので、録画やダビングなど本製品へのアクセス時に、 接続ハードディスクを接続したり、取り外すことはしないでください。

困ったときには

本製品を使用していてトラブルがあった場合にご覧ください。

アイ・オー・データホームページをご覧ください

URL [http://www.iodata.jp/support/]

サポートページには、最新の情報や過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

本製品起動時のトラブル

本製品の電源を入れると、[ステータス]ランプが赤点灯し	、ブザーがピーと3回鳴っ	37 ページ
te		

セットアップ時のトラブル

現在のネットワーク環境に DHCP サーバーがあるかわからない	38 ページ
USB機器を接続したら、[ステータス]ランプが赤点灯し、ブザーが「ピー」と3回鳴っ	41 ページ
た	
[本製品の名前]を変更したい	41 ページ
Magical Finder で設定できない	41 ページ
Magical Finder で本製品が検索されない	42 ページ
パソコンの IP アドレスがわからない	43 ページ

本製品へアクセス時のトラブル

[コンピュータの検索]で [HVL-AV] が見つからない	44 ページ
<レグザ>やスカパー!HD チューナーから本製品が見つからない	46 ページ
ソニー製スカパー ! HD チューナー (DST-HD1) で本製品が表示されない	46 ページ

設定画面のトラブル

設定画面で文字が入力できない	47 ページ
設定画面上から入力できる文字制限について	47 ページ
「現在システムは処理中です。しばらく待ってから操作してください。」と表示され	47 ページ
た	
設定画面の動作が遅い	47 ページ
ファームウェアの更新が終わらない	47 ページ

本製品の IP アドレスについて

IP アドレスを出荷時設定に戻したい	48 ページ
本製品の IP アドレスを手動で設定したい	48 ページ



ランプやブザーについて

ランプの動作について知りたい	49 ページ
[ステータス] ランプが赤点灯している	49 ページ
[更新」 ランプが橙点灯している	49 ページ

内蔵や USB 接続ハードディスクについて

USB 接続ハードディスクのパソコンでのフォーマット方法について	49 ページ
デフラグ機能はありますか?	49 ページ

タイムサーバー機能使用時のトラブル

タイムサーバーとの同期が行われない 50 ページ 50 ページ

その他

製品のダビング手順について	50 ページ
---------------	--------

本製品起動時のトラブル

本製品の電源を入れると、[ステータス]ランプが赤点灯し、ブザーが「ピー」と3回鳴っ

た	
原因	本製品で取り扱えない USB 機器が接続された。
対処	本製品で取り扱えない USB 機器あるいはフォーマット形式の装置が本製品に接続し
	た場合、接続に失敗したことを[ステータス]ランプの赤点灯で表示します。この場合
	は該当する接続した機器を本製品から取り外してください。しばらくすると緑点灯に
	変わります。



接続する

困ったときには

仕様

セットアップ時のトラブル

現在のネットワーク環境に DHCP サーバーがあるかわからない

対処 ご使用のネットワーク環境に、「ブロードバンドルーター」「ルーター機能付きの ADSL モデム」などがある場合は、これらの DHCP サーバー機能を使用している可 能性があります。 以下の【方法1】あるいは【方法2】などの手順で確認できます。

【方法1】パソコンの IP アドレスの設定で確認する

すでにネットワーク内にあるインターネットなどに正常にアクセスできるパソコンの IP アドレスの設定で確認できます。

(IP アドレスの設定が [DHCP サーバーから取得する] 設定になっていて正常に LAN 内で使用 できている場合は、ネットワーク内に DHCP サーバーがあります。)

● Windows 7、Vista の場合

【スタート】→ [ネットワーク] をクリックします。





【方法2】Windows 標準添付のツールを使って確認する

Windows 標準添付のツールで DHCP サーバーを利用しているかを確認できます。

1	[スタート] → [(すべての) プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロ
	ンプト]を開きます。

PCONFIG -ALL (Gと-の間にスペースが入ります) と入力して [Enter] キーを押します。



接続固有の DNS サフィックス :	確認
説明	PEBC
DHCP 有効	
日動桶処有効............	
リンクローカル IPv6 アドレス	
デフォルト ゲートウェイ :	
DNS サーバー	
NetBIOS over TCP/IP : :	



÷	> IPU	JNEIG	-ALL	

lindows	IP Configuration	
	Host Name	
Etherne	t adapter ローカル エリア接続:	
	Connection-specific DNS Suffix .: Description	
	Physical Address	確認

USB 機器を接続したら、[ステータス] ランプが赤点灯し、ブザーが「ピー」と3回鳴っ

た

原因	本製品が取り扱えない USB 機器が USB ポートに接続された。
対処	本製品で取り扱えない USB 機器あるいはフォーマット形式の装置が USB ポートに
	接続された場合、接続に失敗したことを[ステータス]ランプの赤点灯で表示します。
	この場合は該当する USB 機器を本製品から取り外してください。しばらくすると緑
	点灯に変わります。

[本製品の名前]を変更したい

対処	[かんたん設定]画面で設定できます。	
	【かんたん設定】(20 ページ)をご覧ください。	

Magical Finder で設定できない

原因	本製品がパソコンと同じネットワーク環境ではない場所に設置されている。
対処	USB メモリーをご用意いただき、「EasySetup on USB」にて設定できます。
	「EasySetup on USB」は弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/lib/)からダ
	ウンロードしてお使いいただけます。
	「EasySetup on USB」の使用方法は、ダウンロード先にある【EasySetup on
	USB の使い方】をご覧ください。

仕様

接続する

設定する

Magical Finder で本製品が検索されない

原因	接続が正しく行われていない。
対処	本製品の電源が入っているか([電源]ランプが緑色/青色に点灯しているか)、接続ケー
	ブルが LAN に接続されているか確認してください。
	本製品を接続したブロードバンドルーターやハブあるいはパソコン側の LAN ポート
	のランプが点灯または点滅していることも確認してください。
対処	他のパソコンで Magical Finder を起動してご確認ください。

セキュリティ関連のソフトウェアが制限している。
セキュリティ関連のソフトウェア(ファイアウォールソフト)の動作を一時的に停止
して、本製品が検索されるかどうかをお試しください。
また、一時的に停止した場合に検索されるようになった場合には、「Magical
Finder」をファイアウォールソフトの除外設定を行うと、ファイアウォールソフトを
動作させたまま、本製品を検索することが可能となります。
(詳しいソフトウェアの操作方法については、ソフトウェアメーカーにお問い合わせく
ださい)。
<参考:Windows 7、Vista の Windows ファイヤーウォール機能の除外設定>
①あらかじめ「Magical Finder」をパソコンにインストールします。
解凍したファイルの [INSTALL] フォルダ内 [SETUP.EXE] を起動し、画面の指示にしたがい インストールを行ってください。
② [スタート] - [コントロールパネル] - [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を開きます。
※ユーザカウント制御の確認画面が表示された場合は「続行」ボタンをクリックします。
③[例外]タブをクリックし、[プログラムの追加]ボタンをクリックします。
④一覧から「Magical Finder」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。
⑤「プログラムおよびサービス」の一覧に「Magical Finder」が追加されることを確認し、[OK]
ホタンをクリックします。
以上で設定は元」で9。
<参考:Windows XP ServicePack2 の Windows ファイヤーウォール機能の除外設定>
①あらかじめ「Magical Finder」をパソコンにインストールします。
解凍したファイルの [INSTALL] フォルダ内 [SETUP.EXE] を起動し、画面の指示にしたがい
インストールを行ってくたさい。
② [スタート] - [コントロールハイル] - [セキュリテイセンター] を開きます。
③一角下の「WINDOWS ノアイヤーワオール」をクリックします。 の「例例] タゴをクリック」 「プログラ」の追加] ギタンをクリック」ます
④[例外]ダブをクリックし、[フロクブムの追加]小ダブをクリックします。 ⑤一覧から「Magical Finder」を選択」 「OP]ボタンをクリックします。
◎―見かっ Tividgiual FillUel」で迭折し、LON」かタフをクリックします。 ◎「プロガラムお上がサービフ」の一覧に「Magical Finder」が追加されることた疎認!
◎「フロノフムのみのツーヒス」の一見に「Magical Finder」が追加されることを唯認し、 「∩K】ボタンをクリック」ます
以上で設定は完了です。

原因	本製品が再起動中である
対処	本製品が起動するまで([電源] ランプが緑色 / 青色に点灯するまで)お待ちください。

パソコンの IP アドレスがわからない

対処	Magical Finder で確認することができます。弊社ホームページ (http://www.
	iodata.jp/lib/) からダウンロードして、以下の方法で確認してください。
・パソコ	

Magical Finder を起動します。 1

2	[IP 設定] ボタンをクリックします。	
		日設
З	管理者パスワードを入力後(出荷時はパスワードは設定されていません)、[OK]	ਰੋ
	ボタンをクリックします。	る

管理者パスワードを入力後(出荷時はパスワードは設定されていません)、[OK] З ボタンをクリックします。

4	表示された[IP アドレス設定]画面の[このコンピュータの IP アドレス]て
	確認できます。

🖉 Magical Finder - IPアドレス副	te X	
_LANDISKの基本設定		
LANDISKの名前	HVL-AVxxxxx	
ワークグループ	WORKGROUP	
 LANDISKのIPアドレスの設定 ・ 部アドレスを自動的に取得する(Q) ○ 次のIPアドレスを使う(S): 	N.	
IPアドレスD:		
サブネットマスク(旦):	255 . 255 . 0 . 0	
デフォルトゲートウェイ(型):	0.0.0.0	
ネットワークインターフェイス:	Intel(R) PRO/100 VE Netwo	催認
IPアドレス:		
サブネットマスク:	255. 255. 0. 0	
デフォルトゲートウェイ:		
クリア	0K キャンセル	

困ったときには

仕様

接続する

本製品へアクセス時のトラブル

[コンピュータの検索]で[HVL-AV] が見つからない

原因	フォルダ公開が有効になっていない。
対処	設定画面の[詳細設定]→[フォルダ公開]で、[コンテンツフォルダ公開] を「有効」
	にしてください。

原因	ネットワークの参照に時間がかかっている。
対処	[表示]メニュー→[最新の情報に更新]をクリックしてください。

原因	本製品がネットワークに正しく接続されていない。
対処	本製品の電源が入っているか([電源] ランプが点灯しているか)、接続ケーブルが
	LAN に接続されているか確認してください。
	(本製品を接続したブロードバンドルーターやハブあるいはパソコン側の LAN ポート
	のランプが点灯または点滅していることも確認してください。)

原因	ファイアウォール系のソフトウェアを使用している。	
対処	ファイアウォール系のソフトウェアで、本製品のコンピュー名(初期値は	[HVL-
	AVxxxxxx」)を使用できるように設定してください。	
	詳しくはお使いのソフトウェアの説明書をご覧ください。	

原因	本製品の IP アドレスを変更後、検索しようとしている。
対処	パソコンを一度再起動する必要があります。
	Windows が以前の情報を保持しているため、再起動で保持している情報を一度クリ
	アする必要があるからです。

原因	Windows のネットワーク機能が不安定なため、ネットワーク参照が正しく行えない。
対処	・設定画面が開けることをご確認ください。
	・LAN アダプターが正常に認識されていることをご確認ください。(詳しくは、お使
	いのパソコンまたは、各 LAN アダプターの取扱説明書をご覧ください。)

原因	パソコン側の名前解決がうまくいっておらず、[HVL-AVxxxxxx](コンピュータ名)	
	の文字での検索では検索されない。	
対処	弊社ホームページ (http://www.iodata.jp/lib/) からダウンロードした Magical	ſ
	Finder を起動します。Magical Finder を起動すると、自動で本製品を検出し、設	
	定されている IP アドレスが表示されます。表示された IP アドレスを入力して検索し	
	てください。	

原因	お使いのネットワークの IP アドレスのセグメントが本製品の IP アドレスと異なって	
	เงอิ.	
対処	▼ブロードバンドルーターなどの DHCP サーバーをお使いの環境の場合	
	→いったん本製品の電源を入れ直して、再度検索できるかどうかお試しください。	
	▼ DHCP サーバーがない場合	
	→本製品の IP アドレスをお使いのネットワークに合った IP アドレスに変更してくだ	
	さい。	

原因	すでに HVL-AV シリーズを使用しているネットワーク内へ本製品を導入する際に、本
	製品の名前が重複している。
対処	本製品を複数台使用する場合は、本製品の名前をすでに導入済みの HVL-AV シリーズ
	と重複しない名前に変更する必要があります。
	変更方法は、 【かんたん設定】 (20 ページ) をご覧ください。

原因	本製品とお使いのパソコンのワークグループ名が異なる。
対処	本製品とパソコンのワークグループ名を一致するように設定してください。

困ったときには

仕様

設定する

接続する

<レグザ>やスカパー / HD チューナーから本製品が見つからない

原因	本製品がネットワークに正しく接続されていない。
対処	本製品の電源がはいっているか([電源] ランプが点灯しているか)、接続ケーブルが
	LAN に接続されているかを確認してください。
	ブロードバンドルーターや、ハブ経由で接続している場合は、LAN ポートのランプが
	点灯または点滅していることも確認してください。

ソニー製スカパー / HD チューナー (DST-HD1) で本製品が表示されない

原因	録画機器の登録の際に[サーバー機器一覧]、または、[録画先サーバー一覧]に 本製
	品 が表示されない。
対処	以下の手順にしたがい、正常に認識するかお試しください。
	①ソニー製スカパー! HDチューナー(DST-HD1)と 本製品の電源をOFF にします。
	②本製品の電源を ON にします。
	③しばらくすると、本製品が「ピーッ」と鳴りますので、そのブザーを確認してから、
	ソニー製スカパー! HD チューナー (DST-HD1) の電源を ON にします。
	④ソニー製スカパー!HD チューナー (DST-HD1) 前面パネルの [リセット] ボタン
	を押して再起動します。

設定画面のトラブル

設定画面で文字が入力できない

原因	入力個所をクリックしていない。
対処	一度入力したい個所をクリックしてから入力してください。

原因	入力できない文字を入力しようとしている。
対処	入力できる文字かを確認してから入力してください。
	本製品の設定画面上で入力できる文字には制限があります。【文字制限】(54 ページ) を
	ご覧ください。

設定画面上から入力できる文字制限について

設定画面上から入力できる文字制限について		設定
対処	【文字制限】(54 ページ) をご覧ください。	2

「現在システムは処理中です。しばらく待ってから操作してください。」と表示された

原因	本製品が正常に動作していない。	
対処	他の設定処理が実行中でないかご確認ください。	
	設定処理の途中で別の設定を行おうとすると上記メッセージが表示されることがあり	
	ます。	

原因	ファームウェアが正常に動作していない。	
対処	①いったん、本製品の電源を入れ直して、同様の操作をしてみてください。	
	②本製品の初期化を行ってください。【[システム初期化]】(26ページ)をご覧ください。	

設定画面の動作が遅い

原因	ファイル転送中など、本製品の処理動作中である。	
対処	以下の動作中は、本製品の操作・動作が遅くなる場合あります。	
	処理が終了するまでお待ちください。	
	・ファイル再生中 / ムーブ中 ・DLNA データベース更新中 ・スピンアップ中	

ファームウェアの更新が終わらない

対処	本製品の電源ボタンを押して、電源をいったん切り、再起動してください。
	その後、再度ファームウェアの更新を行ってください。

接続する

困ったときには

仕様

本製品の IP アドレスについて

IP アドレスを出荷時設定に戻したい

対処	本製品背面の [リセット] ボタンで IP アドレスのみを出荷時設定に戻す(初期化する)
	ことができます。
	本製品から LAN ケーブルを取り外し、以下の方法で本製品の IP アドレスの設定を出
	荷時設定に戻してください。
	【IP アドレスを出荷時設定に戻す方法】
	①本製品の電源が入っていること([電源] ランプが点灯していること)を確認します。
	電源が入っていない場合は、電源を入れます。
	②背面の [リセット] ボタンを先の細いもので約 2 秒以上、 [電源] ランプが点滅し、
	「ピッ」と音が鳴るまで押します。
	③ [電源] ランプが緑色 / 青色点灯すれば、初期化完了です。

ご注意

- ●初期化処理中は、本製品の電源を切らないでください。
- ●ハードディスク内のデータは残ります。(消去されません。)
- ●ネットワークに接続したまま行うことができます。
- [電源] ランプ点滅中には、初期化しないでください。

本製品の IP アドレスを手動で設定したい

対処	【本製品の IP アドレスを手動で設定する方法】
	①弊社ホームページ (http://www.iodata.jp/lib/) から「Magical Finder」をダウ
	ンロードし、起動します。
	② [IP 設定] ボタンをクリックします。
	③設定画面の[かんたん設定]にて設定します。【かんたん設定】(20ページ)をご覧くだ
	さい。

対処	USB メモリーをご用意いただき、「EasySetup on USB」にて設定できます。
	「EasySetup on USB」は弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/lib/)からダ
	ウンロードしてお使いいただけます。
	「EasySetup on USB」の使用方法は、ダウンロード先にある【EasySetup on
	USB の使い方】をご覧ください。

ランプやブザーについて

ランプの動作について知りたい

対処 【ランプの表示】(52ページ)をご覧ください。

[ステータス] ランプが赤く点滅している

原因	本製品が取り扱えない USB 機器が USB ポートに接続された。
対処	本製品で取り扱えない USB 機器あるいはフォーマット形式の装置が USB ポートに
	接続された場合、接続に失敗したことを [ステータス] ランプの赤点灯で表示します。
	この場合は該当する USB 機器を本製品から取外してください。しばらくして緑点灯
	に変わります。

[更新] ランプが橙点灯している

原因	本製品がインターネット接続されている場合、最新ファームウェア自動チェック機能
	により弊社ホームページに最新ファームウェアが公開されていることを示しています。
対処	ファームウェア更新を行ってください。【[ファームウェア更新]】(27 ページ) 参照

(内蔵や USB 接続ハードディスクについて

USB 接続ハードディスクのパソコンでのフォーマット方法について

対処	FAT 形式や NTFS 形式のハードディスクは、そのままパソコンでご利用になれます。
	再度フォーマットする場合などのフォーマット方法の詳細については、お使いの USB
	接続ハードディスクの取扱説明書を参照してください。
	※フォーマットするとデータはすべて消去されますのでご注意ください。

デフラグ機能はありますか?

対処	本製品にデフラグ機能はありませんが、本製品に採用しているファイルシステムの仕
	様により、フラグメンテーション(断片化)が起こりにくい仕様となっています。

接続する

設定する

困ったときには

仕様

タイムサーバー機能使用時のトラブル

タイムサーバーとの同期が行われない

原因 [IP アドレス設定] で正しく設定されていない。
 対処 設定画面の[かんたん設定] → [IP アドレス設定] で、「ゲートウェイ」と「DNS サーバ] を設定してください。
 入力するゲートウェイと DNS サーバの IP アドレスは、<レグザ>などで設定されているものと同じ値に設定し、タイムサーバーとの同期ができるかどうかご確認ください。
 本製品がインターネット接続されていない場合は、タイムサーバー機能はご使用になれません。設定画面の[かんたん設定]→[時刻の設定]で手動で設定してください。



本製品のダビング手順について

対処	本製品は、「スカパー!HD 録画」や「レグザダビング」のみでなく、各社のダビング
	対応機器と組み合わせてご利用いただけます。
	詳しくは、以下の URL にアクセスし、操作手順をご確認ください。
	http://www.iodata.jp/product/av/hdr/hvl-av/support

仕様

ハードウェア仕様

<i></i>	· · · · · · · · - · · -	
インターフェイス	LAN インターフェイス	転送規格 1000BASE-T /100BASE-TX/10BASE-T
		コネクタ RJ-45 (Auto-MDI/MDI-X 対応)
ネットワーク	ファイルサーバー機能	DLNA Server 機能 (DiXiM DMS3)、Windows ファイ
		ルサービス (Samba)
	対応規格	DLNA1.5、DTCP-IP1.2
	同時録画 / 再生 / ダビング数	2 ストリームまで
	IP アドレス設定	・自動取得 (DHCP クライアント機能)
		・手動設定
	時刻合わせ	NTP 対応 (内蔵電池による時刻保持にも対応)
その他機能	省電力機能	スタンバイモード対応(※出荷時設定)
		ー定時間アクセスがない場合に、HDD がスピンダウンしま
		す。(初期値:30 分)
一般仕様	電源	DC12V4A
	外形寸法	約 260(W) × 240(D) × 45.1 mm(突起部・ゴム足含む)
	質量	約 1.8kg
	設置方向	横置き・最大 4 段まで積み置き可能
		※本製品は次のような場所に設置してください。
		・前後方向 10cm に物が無い場所に設置してください。
		・水平で安定した場所に設置してください。
		・発熱物の上に設置しないでください。
	使用温度範囲(℃)	5~35
	使用湿度範囲(%)	20~80 (結露なきこと)
	保証期間	1 年保証
	各種取得規格	RoHS 指令準拠、VCCI Class A

設定する

ランプの表示

電源ランプ	青	DHCP	サーバーより	IP アドレスを設定	時、または固定 IP 設定時				
		AutolF	utoIP にて IP アドレスを設定時						
	赤	スタンバ	「イモード(省	省電力モード) 時					
更新ランプ	橙	新しいこ	ファームウェフ	Pがあります。					
		※詳しく	くは、【[ファ-	-ムウェア更新]】(2	?7 ページ) をご覧ください。				
録画ランプ	赤	録画中/	/ ダビング中						
	橙	予約録回	う約録画が設定済み						
ステータスランプ	テータスランプホートボーエラー発生時								
状態・操作	ブ	ザー	電源ランプ	ステータスランプ	状態				
電源コンセント接続時		えし	消灯	-	本製品の電源が入っていない状態です。				
電源投入後	ピッ		緑点滅	-	システム起動中です。				
システム起動直後	t		青点灯	-	正常に起動完了しました。(DHCPサーバー				
					または手動にて Pアドレスを設定)				
システム起動直後	Ŀ		緑点灯	-	正常に起動完了しました。(Auto I Pより				

				または手動にてIPアドレスを設定)
システム起動直後	Ľ–	緑点灯	-	正常に起動完了しました。(Auto I Pより
				IPアドレスを設定)
システムシャットダウ	ドレミ*	緑点滅	-	システムシャットダウン処理中です。
ン時	→ピッ			※「ドレミ」は、省電力設定が有効時のみ
設定操作を実行中	なし	緑点滅	-	本製品の設定画面による設定操作を実行中
				です。 ランプが点滅中は Web 設定画面に
				よる操作はできません。
内蔵ボリュームに対す	なし	緑点滅	-	内蔵ボリュームに対する操作(フォーマッ
る操作(フォーマット、				ト、チェックディスク)を実行中です。
チェックディスク)を				番組の録画や再生、共有フォルダーへのア
実行中				クセスなどはできません。
設定完了時	ピー	緑点灯 /	-	実行中の設定が完了しました。
		青点灯		※設定によっては、ブザーが鳴らない
				場合があります。
フォルダ公開設定	ピー	緑点灯 /	-	フォルダ公開の有効 / 無効の設定が完了し
		青点灯		ました。
USB デバイスを接続し	なし	緑点滅	-	USB デバイスの接続処理中です。
た				
USB デバイス接続処理	Ľ–	緑点灯 /	-	USB デバイスの接続処理が成功しました。
完了時		青点灯		
USB デバイス取り外し	ピッ	緑点滅	-	USB デバイスの取り外し処理中です。
時				
USB デバイス取り外し	ピー	緑点灯 /	-	USB デバイスの取り外し処理が成功しま
処理完了時		青点灯		した。
省電力モード設定時	なし	赤点灯	-	内蔵ハードディスクが省電力状態(スピン
				ダウン状態)です。
電源投入後	ピピピピ	-	赤点灯	システム起動不能状態です。
				内蔵ディスクのシステムが読み取れない場
				合に発生します。
USB デバイス接続処理	ピーピーピー	-	赤点灯	USB デバイスが正しく接続できていない
完了時				状態です。

出荷時設定

項目	初期値
システムバージョン	1.40(出荷時期による)
MAC アドレス	00:A0:B0:xx:xx:xx(製品ごとに異なる)

●かんたん設定

項目	初期値						
本製品の名前	HVL-AVxxxxx	+VL-AVxxxxxx(製品ごとに異なる)					
IP アドレス設定	IP アドレスを自動	アドレスを自動取得する(DHCP)					
	自動取得失敗時 IP アドレス AutoIP 自動割当 169.254.xxx.xx						
	サブネット 255.255.0.0						
		なし					
	DNS サーバ なし						
時刻設定	タイムサーバーと同期						

●詳細設定

項目	初期値			
セキュリティ設定	MAC アドレス別アクセス設定	なし		
	上記リスト以外の機器からのアクセス設定	接続を許可		
システム設定	ランプの明るさ	明るい		
	自動アップデート機能	有効		
フォルダ公開	フォルダ公開の設定	有効		
ディスク	内蔵 HDD の省電力設定	30 分後(有効)		



項目名	文字数	備考
本製品の名前	14 文字以下	設定画面上で使用できる文字
		半角英数文字 (O ~ 9 A ~ Z a ~ z) アンダーバー _ ハイフン -
		(数字やハイフン - で始まる文字列は不可)
ファイルや	半角 255 文字	使用する文字種によっては左記の数値よりも少なくなる場合があります。
フォルダ名	(全角 85 文字)まで	Windows 7、Vista では他の Windows と比較し、扱える文字数が増
		えています。
		よって Windows 7、Vista でのみ使用可能な文字を共有フォルダに保
		存するファイル名やフォルダ名に使用した場合、従来の Windows で参
		照すると文字が正しく表示されない場合があります。
		Windows 7、Vistaと他のWindowsとの間で文字表示について
		問題が発生しないようにするには Microsoft 社の公開情報 (http://
		www.microsoft.com/japan/windowsvista/jp_font/default.
		mspx)にある、「Microsoft Windows Vista におけるJIS X
		0213:2004(JIS2004) 対応について」の「フォントパッケージと
		JIS2004 への移行シナリオ」に沿った対応をする必要があります。

対応ファイルフォーマット

本製品の以下のファイルフォーマットに対応しています。

ただし、再生にはプレーヤー側も該当のファイルフォーマットの再生に対応している必要があります。

動画	Зgp	avi	divx	mp4	m4v	mov	mpg	m2p	mpe
	mpeg	vob	tts	asf	dvr-ms	wmv	mts	m2ts	
画像	bmp	gif	jpg	jpeg	png	tiff	tif		
音楽	ogg	lpcm	pcm	m4a	m4b	трЗ	wav	wma	

「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」のご案内

本製品をお買い求めいただきましたお客様に、ハイビジョン番組をパソコンで再生して楽しめる 「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」を無償でダウンロード提供しております。 デジタルハイビジョンの世界を、パソコンでもお楽しみください。

■ 「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」の主な特徴

「DIXIM Digital TV plus for I-O DATA」は、DLNA サーバー (LAN DISK AV シリーズや 対応したハードディスクレコーダー)に保存された地上波デジタルやスカパー / HD といったデ ジタルハイビジョン番組をパソコンで再生できるソフトウェアです。

お使いのパソコン^{*}にインストールすると、本製品に保存されたコンテンツを離れた部屋でいつで も楽しむことができます。

※アナログ RGB および HDCP 未対応のデジタル (DVI 等) ディスプレイが接続されたパソコ ンでの視聴には未対応です。同時に1 台のパソコンにのみ、インストールいただけます。

■ 「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」の入手方法

下記よりダウンロードいただけます。

http://www.iodata.jp/lib/

■ 「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」に関するお問い合わせ

弊社では、「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」に関するサポートは行っておりません。 「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」の使い方や不明な点は、日本インテリジェンス株式 会社オプトマーケット事業部にお問合せください。

問い合わせ方法については、インターネットによるサポートのみとなります。

下記の「お問い合わせページ」よりお問い合わせください。

※ユーザーサポートをご利用いただくには、事前にユーザー登録が必要となります。

ご登録いただいていないお客様は、ユーザーサポートをご利用いただけない場合がございます。

・ヘルプを見る	http://optmarket.jp/support
・お問い合わせページ	http://optmarket.jp/support/form.html
・ユーザー登録について	http://user1.optmarket.jp/regist01/

■ 「DiXiM Digital TV plus for I-O DATA」の動作環境

対応 OS	・Windows® 7(32 ビット版 /64 ビット版)Home Premium 以上 [※]
	・Windows Vista® SP2 以降(32 ビット版 /64 ビット版)Home Premium/Ultimate [*]
	※ Windows Aero 有効を推奨
CPU	Celeron DC® 2GHz 以上、Pentium4® 2.8GHz 以上
	(Core2 Duo [®] 以上を推奨) または同等以上の互換 CPU
グラフィックス (GPU)	Intel® G965 Express チップセット以降
	ATI Radeon™ HD 2600 以上
	NVIDIA® GeForce® 8400 GS 以上
	※ COPP 対応の高性能グラフィックスボードおよび、COPP 対応グラフィック
	スドライバーが必要です。
	※ DVI-D または HDMI 接続の場合は、HDCP 対応のグラフィックスボードが必
	要です。
	※アナログ RGB 接続には対応していません。
メモリー	1GB 以上推奨
サウンドデバイス	Microsoft MME または WDM に準拠した Windows 互換サウンドデバイス必須
ディスプレイ	1024 × 768 ピクセル以上、High Color 以上
	※ DVI-D または HDMI 接続の場合は、HDCP 対応ディスプレイが必要です。
	※アナログ RGB 接続には対応しておりません。
インターネット接続環境	初回起動時のみ必須
その他注意	・本製品を複数台同時に使用することはできません。
	・1 台のパソコンで複数のディスプレイをお使いの場合は、プライマリーのディス
	プレイ以外は再生できません。また、2 つの画面に同じ内容を表示する「ミラー
	モード」ではプライマリーディスプレイであっても再生できません。
	・スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力
	機能には対応しておりません。

お問い合わせ



それでも解決できない場合は、サポートセンターへ
 電話:東京 03-3254-1144 金沢 076-260-3644
 FAX:東京 03-3254-9055 金沢 076-260-3360
 ※受付時間 9:00~17:00 月~金曜日(祝祭日をのぞく)
 インターネット: http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>製品名/パソコンの型番/OS(Windows、Mac OS) ※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のア ンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で 業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用い たしません。 修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒 920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地 株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。

●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)金額のご了承をいただいて から、修理をおこないます。

- ●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な 場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデー タの修復はおこなっておりません。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、保証規定に記載されています。
- ●修理をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… http://www.iodata.jp/support/after/

【ご注意】

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
 したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関 る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用また はこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品 を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかな る責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作 防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。 また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんの で、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。 国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は法令の範囲内でご利用ください。
- 6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、Windows および Windows Vista ロゴは、米国または他国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

HVL-AV シリーズ取扱説明書 2010.8.3
 発行 株式会社アイ・オー・データ機器
 〒 920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地
 © 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.
 本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、
 複製、転載、改変することは禁じられています。



Copyright (C) 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.